

ストック専門委員会の 2008SNAの課題への対応について

- (1) スtock専門委員会では、非金融資産に関する課題を検討する。
- (2) 検討の順番は、重要案件と比較的結論を導きやすい案件を平行して検討する。
- (3) 類似の案件は、可能な範囲でまとめて検討する。
- (4) 非金融資産に関する課題を担当する専門委員会について。

ストック専門委員会が単独担当する課題と、他の専門委員会と共同担当する課題がある(注)。共同担当案件は、主担当の委員会で先行して審議し結論を出すことを可とするが、関係委員会と合同の委員会を開催するなどして検討経緯の説明や周知を行う。

(注) スtock専門委員会の担当する非金融資産の測定に関する課題の一覧表

① スtock専門委員会が単独担当するもの。(10件)

- 13 その他の無形固定資産
- 18 居住者・非居住者間における非生産資産の利用・探査権の取引
- 20 土地改良
- 22 のれん及びその他の非生産資産
- 23 固定資産の陳腐化と消費
- 27 資産の分類と用語
28. 非生産資産の償却
- 29 非生産資産無形資産の資産境界
- 30 「経済的資産」の定義
- 31 資産としての水資源

② スtock委員会と他の委員会とが共同担当するもの。(9件)

(ストック専門委員会が主担当で 生産・支出専門委員会が副担当)

- 9 研究開発 (R&D)
- 10 特許実体
11. オリジナルとコピー
12. データベース
14. 所有権移転
15. 資本サービスの費用
16. 政府と非市場生産者(自己資産の資本コスト)
17. 鉱物探査
26. 育成資産

(以上)